



社会福祉法人ほほえみ福祉会 ほほえみ保育園

寒い朝、冷たい風が吹き付け、思わずぶるっと震えた経験があるかもしれません。この震えは、筋肉を震わせて熱を生み出し、体を温める大切な仕組みなのだそうです。ただ、寒いとき以外にこの震えが起こったら、熱が出る前触れかもしれません。あたたかい部屋でぶるっと来た場合は、ひどくならないうちに早めに布団に入りましょう。



令和6年12月2日

尿検査

12月13日(金)
ほし・そら・たいよう組が
対象になります
9時半まで持ってきてください

～ インフルエンザにかかった時のお休みについて ～

インフルエンザにかかってしまった場合は、厚生労働省の「感染症の登園基準」により、“発症した後、5日を経過し、かつ解熱後3日を経過するまで”お休みとなります。長い期間お休みとなりますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

例	発症日	発症後5日間 (出席停止期間)					発症後5日を経過		
	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
発症後1日目に解熱した場合	× 	解熱 	1日目 	2日目 	3日目 		登園OK		
発症後2日目に解熱した場合	× 	× 	解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園OK		
発症後3日目に解熱した場合	× 	× 	× 	解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園OK	
発症後4日目に解熱した場合	× 	× 	× 	× 	解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園OK

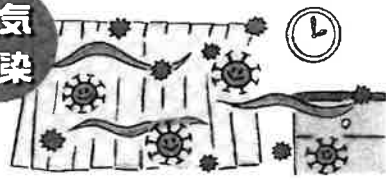
*登園の際には、「保護者記入の登園届」を忘れずに提出してください。

*ご家族の中で発症者がいる場合はお知らせ下さい。また、インフルエンザにかかっている方の園内への出入りはお遠慮ください。送迎の際はお手数ですが玄関のインターホンを押していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

ウイルスはどこから来るの?

風邪などの原因になるウイルスは、みなさんの体に3つの方法で侵入してきます。

空気感染



窓を閉め切った部屋の空気中にはウイルスがたくさん漂っています。その空気を吸い込むと体にウイルスが入ってきます。

接触感染



ドアノブなどたくさんの人が使う場所についていることが多いです。そこを触った手で口や鼻などを触ると体に入ってきます。

飛沫感染



感染した人がせきなどをしたとき、唾と一緒にウイルスが飛び散ります。それを他の人が吸い込むと体に入ってきます。

ウイルスを寄せ付けないためには、換気と手洗い・うがいが大切。こまめに行って、ウイルスを追い払いましょう。

風邪に何度もかかるのはどうして?



病

気の中には、感染すると体を守る免疫という機能が病原菌の種類を覚え、次に体に入ってきたときにはガードできるようになる(二度とかならない)ものもあります。

でも、風邪は何度もかかってしまいますね。これは、病原菌が少しずつ形を変えているから。免疫機能がせっかく病原菌を覚えても、形が変わるせいでガードしきれないのです。

でも、自分でできる予防方法があります。それは、病原菌を体内に入れないための、毎日の手洗い。ほとんどのウイルスはせっけんを使ったいい手洗いで洗い流せます。手を洗うとき、ちょっと水で指先をぬらすだけで終わっていませんか? ドキッと人は、もっと良くするチャンス。自分で自分の体を守りましょう。

